

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスTODAY'S TAKASAKI		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 24日		2025年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2025年 1月 24日		2025年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	令和6年度2月から引っ越しをし、新しい場所では高学年の児童が手狭になってしまう為、以前、場所も活用して分散して活動を行っている。 玄関に段差あり、職員が介助しながら危険な箇所はスタッフが補助をして支援を行っている。 活動中、終了後に消毒を行い、空気清浄機を活用して清潔を意識している。 子供に合わせて、仮眠が必要な児童には仮眠が取れるような環境を作っている。 個々の活動が出来るようにスペースを確保し、室内・屋外で活動を行っている。	活動を分散させ、環境の工夫をしている。 玄関や室内の2階階段昇降は児童と一緒に職員が付き添い支援を行っている。 一階の一部屋にエアコンが無く、夏季・冬季共に活動に不便になっているのでエアコンの設置を希望申請している。 曜日を決めて、空気清浄機の洗浄や車の消毒を行っている。
2	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	アセスメント前におたよりで最近の様子や困っていることを記入してもらい、事前に状況把握したうえでアセスメントを実施、個別支援計画に反映している。 職員に担当児童を決めて、複数の職員で子どもの支援を考えている。 計画を作る際に会議を行い、情報共有や意見交換を行って共通の理解の下で行っている。 メインの活動場所に最新の個別支援計画の内容を掲示しており、職員全体で周知できるようにしている。 共有を行い、個々の支援に合わせて支援が出来るようにボードを使い、掲示している。	それぞれの職員が、こどもに十分理解できるように、送迎時の保護者の意見や連絡ノートでの記載を十分に役立てていく。 送迎時の申し送りの研修や運転技術の向上など、定期研修を行い、現状にとどまらず、常に、安心する事業所を目指す。
3	事業所の支援に満足していますか。	他の友達や職員方とおしゃべりしたり、関わったり、褒められたりして家庭ではできない経験や自己実現へのスモールステップを日々積み重ねていただけるのがとても楽しみにしている。 お出かけ、ドライブ、おやつ作り、体験活動(料理や○○作り、○○体験等)将来に役に立っており、興味が広がるようなことを今後も計画していく。 学校から帰った後の靴をそろえたり、宿題をしたり、遊んだりのルーティンを整えて日々、安定して生活でき、助かっていると保護者より意見がある。	味噌づくりや川遊び、染め物体験等、祝日活動や長期休みの活動を活用して体験活動を充実させていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	挨拶の会に時に、自分の名前・自分の今日の調子を考えて、報告できるカードを使用して毎回答えてもらっている。 製作物やおやつ作り等で本人が選択して、本人の意思で行動出来るような声掛けを行っている。 スモールステップで達成できるものから、段階を踏んで自己決定する力や自己肯定する力を大切に考え、支援を行っている。	今後は、オンライン研修なども活用して、専門的な知識の研修も行っていく。 子どもや保護者のニーズや課題をソーシャルスキルトレーニングとして、視覚化（画像）して、子どもに分かり易い学びの機会を提供していく。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	コロナ以降、なかなか交流の機会が減少している。 児童クラブや児童館等が近くにないため、交流の機会を模索中。	今後は群馬クレーンサンダー（地元バスケットボールチーム）を応援しながら、地域の他の子どもと交流・地域貢献を目指して行こうと計画しています。
3	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	秋にBBQを開催し、2事業所の保護者の交流・支援を実施した	保護者の認識が低いので、分かりやすい内容での開催を検討したい。 BBQを開催したが、交流会と感じている保護者は少なかったため検討したい。